



桜が少しずつ開花し、新しい年度のスタートを実感するようになってきました。

今年度も、生徒自身が自分の学びや生活を調整する力を育成し、個に応じた教育や協働を促す教育の充実を図るために、職員一同、精一杯取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様には引き続き、本校の教育活動に対しまして、ご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



178名の新1年生が入学しました

前日までの雨も当日の朝方には降り止み、温かい日差しの中、第78回第一中学校入学式が行われました。緊張しながらも堂々と入場する新入生、温かいまなざしで迎える在校生の姿がとても印象に残る式となりました。

入学式後、写真撮影とともに、各教室では、教科書等の多くの配布物を確認したり、新担任の話を聞いたりしました。

これから新しい仲間、担任の先生、学年の先生、教科担任の先生等と新しい生活が始まります。少しずつ中学校生活に慣れ、自分らしく、仲間とともに学び充実した3年間を過ごしてほしいと思います。



10名の新任職員紹介 (略)

着任式・入学式・1学期始業式が行われました。

本校の第26代目校長となる宮下 哲（みやした さとし）校長が着任しました。4月4日（木）には、着任式、入学式、1学期始業式の三つの式が行われました。昨年度までは新型コロナウイルス感染拡大防止策として、全校がそろって行うことができませんでしたが、令和6年度は、全校がそろって行うことができました。

入学式、始業式のなかで、宮下哲校長より、次のお話がありました。



（入学式より）

春という漢字を思い浮かべてください。真ん中に、おなかの辺りにお日様・太陽を抱いているようにも見えますね。私はこのことは、案外大事な意味を含んでいるように思うのです。

今、春の気配を感じている、皆さん自身がお日様を抱えているのです。皆さんの内側にある、思いや願いや予感…可能性の芽のエネルギーが、皆さんにとってのお日様です。

まずは、ちょっと皆さんのお日様の、光や温度に意識を向けてみましょう。（ちょっと捉えにくいかもしれませんが。）でも、慌てなくても大丈夫、内側の深いところにある大事な光や温度は、自分一人ではなかなか確認することが難しいものです。そんな時必要なのが、隣にいる友達のお日様の力です。その隣にいる友達、ここにいるたくさんのお日様の力たちがあれば大丈夫です。あなたの大事な力は、周りにお日様の光や温度に引き出されて見えてきます…物や人やできごとと関わることではっきりしていくはずで、さらに素敵なことに、その関わりが厚くなると、この空間に、みんなで新たなお日様を作り出すこともできるのです。一人一人の勇気と希望を出し合い、支え合い、学びあって生活していくと、みんなのエネルギー源となるお日様を作ることができる。そんな営みが、今日、これから始まります。そんなスタートを切る君たちの支えは、たくさんあります。

君たちの後ろに控えている二・三年生が作り出している上田市立第一中学校の校風というお日様のエネルギーが、君たちを支えています。さらに、全校生徒の取組を支え、ともに校風を耕してくださる先生方というお日様もあります。何より忘れてはいけないお日様は、誰よりも、君たち一人一人を、一番近くで見守り愛して育てて下さる保護者の皆さんが持つお日様です。もっと視野を広げ、横を見ると、陰に陽に、私たちをお支えいただいている、本日お越しのご来賓をはじめ、たくさん地域の皆さんというお日様もあります。

周囲の一人一人が持っているお日様の力や、みんなで作り出すお日様の力、そして、皆さんの内側にあるお日様の力を十分にめぐり合わせて、勇気と希望をもってたくましく心豊かに、学びを拓いていきましょう。

（1学期始業式より）

2・3年生の皆さん、皆さんがこれまで、守り、育ててきたお日様はどんなものですか？互いの成長を支えるために、どんな光や温度を醸し出しているでしょう。新たなメンバーを迎えるにあたり、改めて皆さんも、自分の内側にあるお日様や、皆で作り出してきたお日様の、明るさや暖かさ・重さ…に思いを巡らせてみましょう。

その上で、明日から始まる生活の中で、ぜひ、君たち一中のお日様たちが持つ光や温度で1年生を包んであげてほしい。今日の前にいる新たな仲間がもつ一つ一つのお日様が、力強く光り、温度を上げ、互いの声を響き合わせるができるように、皆さんの力を生かしてほしい。よろしく願いいたします。

1年間、よろしく願いいたします。

